

令和7年度定時総会次第

- 1 開会のことば
- 2 市民憲章唱和
- 3 表 彰
- 4 理事長あいさつ
- 5 来賓祝辞、来賓紹介
- 6 議長選出
- 7 定足数の報告
- 8 議事録署名者選出
- 9 議 事
 - (1) 報告事項
 - 第1号報告 令和6年度収支補正予算(第2号)について
 - (2) 決議事項
 - 第1号議案 令和6年度事業報告について
 - 第2号議案 令和6年度決算について
監査報告
 - 第3号議案 役員報酬等及び費用に関する規程の
改正について
 - 第4号議案 役員選任について
 - 第5号議案 理事長への権限委任について
 - (3) 報告事項
 - 第2号報告 令和7年度事業計画について
 - 第3号報告 令和7年度収支予算について
- 10 その他
- 11 閉会のことば

表 彰

・ 会員表彰 (7 名)

在籍 15 年

岡 崎 義 人 様

新 崎 良 二 様

田 原 豊 様

古 田 則 行 様

中 根 正 人 様

河 上 利 美 様

田 中 常 雄 様

・ 役員表彰 (3 期以上在任し辞任する者)

大 谷 克 雄 様 5 期 10 年

栗 原 宏 治 様 5 期 10 年

小 澤 孝 子 様 4 期 7 年

第1号報告

令和6年度収支補正予算（第2号）について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和6年度補正予算（第2号）について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

令和6年度収支補正予算書（第2号）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	補正第1号	補正第2号	予算現額	備考
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
受託事業収益	136,300,000	0	△ 8,900,000	127,400,000	
受取配分金	110,000,000	0	△ 7,689,000	102,311,000	受託事業の減
受取材料費等	9,800,000	0	△ 277,000	9,523,000	
受取事務費	14,500,000	0	1,066,000	15,566,000	
受取事務費(租税公課振替分)	2,000,000	0	△ 2,000,000	0	
労働者派遣事業等受託収益	5,500,000	0	△ 1,543,000	3,957,000	
労働者派遣事業等受託収益	5,500,000	0	△ 1,543,000	3,957,000	
受取会費	870,000	21,000	△ 104,000	787,000	
正会員受取会費	840,000	0	△ 104,000	736,000	
賛助会員受取会費	30,000	21,000	0	51,000	浦田木材㈱3,000×10口
受取補助金等	19,200,000	0	0	19,200,000	
受取連合交付金	9,400,000	0	0	9,400,000	
受取(市)補助金	9,800,000	0	0	9,800,000	
雑収益	201,000	1,000	△ 72,000	130,000	
受取利息	1,000	1,000	5,000	7,000	
雑収益	200,000	0	△ 77,000	123,000	
配当金収益	1,000	0	0	1,000	
配当金収益	1,000	0	0	1,000	
経常収益計	162,072,000	22,000	△ 10,619,000	151,475,000	
(2) 経常費用					
事業費	160,229,000	81,000	△ 12,597,000	147,713,000	
支払配分金	110,000,000	0	△ 7,689,000	102,311,000	受託事業の減
支払材料費等	9,800,000	0	△ 2,028,000	7,772,000	
給料手当	16,365,000	0	257,000	16,622,000	
産業医報酬	240,000	0	0	240,000	
臨時雇賃金	0	0	0	0	
法定福利費	2,502,000	0	185,000	2,687,000	
退職金給付費用	622,000	0	21,000	643,000	
福利厚生費	37,000	0	△ 14,000	23,000	
会議費	2,000	0	△ 2,000	0	
役員等旅費交通費	169,000	0	△ 27,000	142,000	
旅費交通費	275,000	0	45,000	320,000	
通信運搬費	1,815,000	0	△ 632,000	1,183,000	
減価償却費	800,000	0	2,000	802,000	
什器備品費	10,000	0	△ 10,000	0	
消耗品費	1,058,000	0	△ 351,000	707,000	
修繕費	1,926,000	0	△ 1,675,000	251,000	
印刷製本費	600,000	0	△ 446,000	154,000	
光熱水料費	970,000	0	△ 45,000	925,000	
賃借料	3,593,000	0	△ 285,000	3,308,000	
保険料	2,234,000	0	△ 236,000	1,998,000	
諸謝金	307,000	0	△ 45,000	262,000	
租税公課	2,855,000	0	56,000	2,911,000	
支払負担金	434,000	72,000	0	506,000	
組織活動助成費	101,000	0	△ 12,000	89,000	
委託費	2,837,000	0	442,000	3,279,000	
教材費	5,000	9,000	0	14,000	
支払手数料	652,000	0	△ 317,000	335,000	
貸倒損失	0	0	221,000	221,000	
雑費	20,000	0	△ 12,000	8,000	

(単位：円)

科目	予算額	補正第1号	補正第2号	予算現額	備考
管理費	1,843,000	0	△ 104,000	1,739,000	
役員報酬	1,015,000	0	△ 1,000	1,014,000	
給料手当	0	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	0	
退職金給付費用	0	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	0	
会議費	3,000	0	△ 3,000	0	
役員等旅費交通費	47,000	0	△ 25,000	22,000	
旅費交通費	0	0	0	0	
通信運搬費	98,000	0	26,000	124,000	
什器備品費	10,000	0	△ 10,000	0	
消耗品費	70,000	0	△ 50,000	20,000	
印刷製本費	22,000	0	374,000	396,000	
光熱水料費	2,000	0		2,000	
賃借料	12,000	0		12,000	
保険料	35,000	0		35,000	
諸謝金	76,000	0	△ 60,000	16,000	
支払負担金	36,000	0		36,000	
委託費	1,000	0		1,000	
雑費	416,000	0	△ 355,000	61,000	
経常費用計	162,072,000	81,000	△ 12,701,000	149,452,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	△ 59,000	2,082,000	2,023,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	△ 59,000	2,082,000	2,023,000	
2. 経常外増減の部			0		
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	
(2) 経常外費用					
固定資産除却損	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額					
一般正味財産期首残高	15,401,919				
一般正味財産期末残高				17,424,919	
II 指定正味財産増減の部					
(1) 収益					
収益計	0	0	0	0	
(2) 費用					
費用計	0	0		0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	
III 正味財産期末残高	15,401,919	△ 59,000	2,082,000	17,424,919	

令和6年度収支補正予算書(注記) (第2号)
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	補正第1号	補正第2号	予算現額	備考
【投資活動収支の部】					
<投資活動収入>					
固定資産売却収入	0	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	0	
特定資産取崩収入	2,374,000	△ 2,374,000	0	0	
車両運搬具購入積立資産取崩収入	300,000	△ 300,000	0	0	
事務所移転費用積立資産取崩収入	2,074,000	△ 2,074,000	0	0	
投資活動収入計	2,374,000	△ 2,374,000	0	0	
<投資活動支出>					
固定資産取得支出	0	118,000	0	118,000	
車両運搬具購入支出	0	0	0	0	
什器備品購入支出	0	118,000	0	118,000	セリア背負式プロ
敷金・保証金等支出	0	0	0	0	
預託金戻り支出	0	0	0	0	
特定資産取得支出	3,674,000	△ 2,374,000	1,300,000	1,300,000	
車両運搬具購入積立資産取得支出	600,000	△ 300,000	300,000	300,000	
事務所移転費用積立資産取得支出	3,074,000	△ 2,074,000	1,000,000	1,000,000	
投資活動支出計	3,674,000	△ 2,256,000	0	1,418,000	
投資活動収支差額	△ 1,300,000	△ 118,000	0	△ 1,418,000	
【財務活動収支の部】					
<財務活動収入>					
借入金収入	0	0	0	0	
短期借入金収入	5,000,000	0	0	5,000,000	r 6.9.24 信金
財務活動収入計	5,000,000	0	0	5,000,000	
<財務活動支出>					
借入金返済支出	0	0	0	0	
短期借入金返済支出	5,000,000	0	0	5,000,000	r 6.12.13 信金
財務活動支出計	5,000,000	0	0	5,000,000	
財務活動収支差額	0	0	0	0	
当期収支差額	△ 1,300,000	△ 118,000	0	△ 1,418,000	

第1号議案

令和6年度事業報告について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和6年度事業報告について、定款第43条第2項の規定により承認を求める。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

令和6年度 事業報告

事業概要

令和6年度は、配分金の基準単価の引上げや、事務手数料を12%から15%に引き上げたこともあり受注金額は前年度を上まわったものの、会員の高齢化、夏季の猛暑などの影響もあり、屋外作業を中心に作業の着手や進捗に遅れがみられました。結果として、受注件数、就業延人員は前年を下回る結果となりました。

また、雇用延長の影響もあり、入会者の高年齢化もあることから、今後も屋外作業での就業が減少する可能性があります。

シルバーセンターとして、今後も継続的に事業を展開するためには、明確なビジョンを持って運営に取り組む必要があることから、令和6年3月に、向こう5年間の計画として、「中期基本計画」を策定しました。進捗管理を行いながら取り組みを進めてまいります。

また、事務局の体制も職員をさらに1名減の4名とし、経費削減に取り組みました。

シルバー人材センターが受注した仕事を確実に完了させるため、あるいは、企業、会社等の要望に応じてシルバー派遣を継続していくためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし、人口減少や高齢化の進展に伴い生産年齢人口の減少といったこの地域が抱える求人難という状況が続いています。事業所の定年延長や再雇用制度なども行われており、シルバー会員の拡大が非常に難しくなっています。

各企業等からの就業やシルバー派遣での問い合わせもある状況ですが、現状の社会情勢からもシルバー人材センターの会員登録が伸び悩んでおり、また、新規入会者も65歳以上が多くシルバー会員の平均年齢も高齢化している状況です。

全シ協の「会員100万人達成計画」に基づき、令和6年度の目標は、会員数455人としていましたが、年度末の会員数は415名という結果となりました。これは、入会説明会の来場者数の減少、高齢や健康状態から退会される方も多かったことが原因と分析しています。高齢で体力的に就業機会が少なくなる会員の皆さんにも会員として在籍していただける魅力あるシルバー人材センターであることや、入会促進運動をさらに推し進め目標会員数確保に努力していかねばなりません。

本年度も引き続いて、旧那賀郡部の入会者が少ないことから各地域に赴いての入会説明会を開催したことや、入会の声掛け運動の促進を図ってまいりました。声掛け運動は大変効果がある取り組みであり、今後も継続して取り組んでまいります。

センターの運営は、国と浜田市からの補助金、事務費収入が主な財源となっており、効率的な事業運営に引き続き取り組みました。

高齢社会が急速に進む中で、高齢者の生きがいづくりや、高齢者福祉の向上を目指すシルバー事業を健全に運営していくため、会員と役職員が一体となった取り組みを進めることがこれまで以上に重要です。

1 受託事業実績

	令和6年度	令和5年度	比較増減 △減
会 員 数	415人 (入会会員55人) (退会会員60人)	420人 (入会会員41人) (退会会員42人)	△5人
就業実人員	227人	259人	△32人
就 業 率	54.7%	61.7%	△7.0%
就業延人員	16,445人	18,223人	△1,778人
受託件数	2,880件	2,984件	△104件
契約金額	127,397千円	124,092千円	3,305千円

2 派遣事業実績

	令和6年度	令和5年度	比較増減 △減
登録会員数	175人	159人	16人
就業実人員	105人	90人	15人
就 業 率	60.0%	56.6%	3.4%
就業延人員	9,280人	9,099人	181人
受託件数	39件	36件	3件
契約金額	57,032千円	54,450千円	2,582千円

受託と派遣の契約金額合計

	令和6年度	令和5年度	比較増減 △減
合 計	184,429千円	178,542千円	5,887千円

会員全体（受託と派遣）の就業率

	令和6年度	令和5年度	比較増減 △減
就業率	70.8%	74.7%	△3.9%

3 普及・啓発活動

シルバー人材センター事業をPRし、会員募集と仕事の受注を拡大するための取り組みを行いました。

- ① 会員、役員が知人等へ「入会の声掛け運動」を行いました。
- ② まちづくりセンター、石央文化ホール等の施設へチラシを配架しました。
- ③ 会員加入率の低い旧那賀郡各地域（金城町、旭町、三隅町）で入会説明会を開催しました。
- ④ 市役所、浜田商工会議所、石央商工会（支所を含む）へ派遣事業紹介パンフを配架しました。

⑤ 浜田市の広報「はまだ」に募集記事を掲載しました。

1. 令和6年8月号 令和7年3月 計2回

⑥ 電話帳広告（サイネックス） 1回

⑦ ホームページによる情報提供を行いました。

⑧ 地域班会議の開催

会員拡大や新たな就業先を開拓していくために、地域において会員、役員が一体となって活動する必要があります。このため、活動を進める母体となる地域班を活性化させるため、地域班会議を令和7年1月24日に開催しました。

4 会報の発行

設立30周年の歩み、会員の声等を掲載した、設立30周年記念誌「飛翔」を5月31日付で発行しました。

5 適正就業の推進

シルバー人材センターの就業について、請負と派遣の区分に関する基準に沿い、発注者の指揮、命令を受ける業務、発注者が雇用している従業員と混在して行う業務、発注者の資器材を使う業務等を派遣就業に切り替える、また新規発注分についても基準に沿って受注する取組みを進めました。受注件数は、39件となりました。

また、シルバー派遣については、労働安全衛生法に基づき、派遣労働者の安全衛生管理を図るため産業医の委嘱とともに、衛生委員会を毎月開催しました。

6 新規就業先開拓活動

事業部会と女性部会が合同で事業所訪問を検討しましたが、コロナ禍の状況により中止としました。

7 有料職業紹介事業

臨時的、短期的な就業を希望する高齢者に職業紹介を行う有料職業紹介事業の実績はありませんでした。

8 技術講習会の実施状況

刈払機取扱講習会（令和7年2月12日）、剪定講習会（令和7年2月14日）、襖・障子張講習会（令和7年2月13日）を開催し、会員の技術向上と安全知識の習得を図りました。

9 安全就業の推進

① 安全部会の開催

安全部会を開催し、事故の検証と再発防止について協議を行い、安全就業の推進に努めました。

ア 第1回安全部会

開催日 令和6年7月3日（水）

参加者 8名

内 容 事故発生状況と検証(3か所)

イ 第2回安全部会

開催日 令和6年9月25日(水)

参加者 6名

内 容 事故発生状況と検証

安全パトロールの実施(2か所)

② 安全就業啓発の取組み

今年度も、安全就業を呼び掛けました。特に、事故の発生が多い草刈作業、剪定作業等においては、事前の安全点検が重要であり、就業前にミーティングを行い注意事項の確認を行う「安全就業点検表」の取組みを進めました。

③ 事故の発生状況

安全就業の指導と現場の就業状況の把握に努めてまいりましたが、通院、賠償をシルバー保険で対応した事故等、以下の事故が発生しました。

ア 傷害事故

発生年月日	内 容	入院	通院
6.6.5	就業現場への途上、自転車から転倒し腰を打撲。		11日
6.6.15	作業終了後、立ち上がった際に前頭部を木にぶつけ、裂傷。		5日
6.7.8	作業を終え帰宅中に体調不良(熱中症)		2日
6.9.11	刈草をトラックからおろす際、積んであったコンパネが左足甲にあたり打撲。		1日
6.9.30	草刈作業中、転倒し、左膝の骨内損傷		3日
6.9.30	倒れそうになった箱を支えようとして右肩から右腕の筋が断裂		22日
6.10.26	草刈作業中、オオスズメバチに刺され、緊急搬送。		2日
6.12.27	屋内清掃作業中、階段から足を踏み外し転倒、右肩鎖骨を骨折		9日
7.2.14	電動バリカンを使用中、刈刃に接触し左手中指を切創。		5日

イ 賠償事故

発生年月日	内 容	賠償額
6.6.7	草刈作業中、電話線を切断。	7,164円
6.7.23	草刈作業中、飛石で建物ガラスを破損。	27,478円
6.9.3	草刈作業中、刈刃がタイヤとホイールに接触。	23,441円
6.11.24	草刈作業中、飛石で車のガラスを破損。	34,001円
6.11.27	室内を片付中、取り外しておいたドアが倒れ、ガラスを破損。	11,000円

10 独自事業 シルバー農園事業の実施

会員の楽しみとしての農作業や親睦を図ることを目的としたシルバー農園事業を実施しています。

れんげ保育園との共同事業として、園児と一緒にサツマイモを栽培するなど、シルバー事業の幅を広げるとともに、会員の入会促進を図りました。

- ① 場 所 内村町一の瀬地内の休耕田
- ② 栽 培 ジャガイモ、サツマイモ、ヤーコン、タマネギ等
- ③ れんげ保育園との共同事業

令和6年6月6日 サツマイモ苗の植え付け作業 園児、園関係者、
シルバー人材センター等 24名

令和6年8月20日 サツマイモ苗のつる返し 園児、園関係者、
シルバー人材センター等 19名

令和6年10月25日 トラクター乗車・他(獣害のため収穫がなかった。)
園児、園関係者、シルバー人材センター等 21名

※保育園との交流事業は、新聞、テレビでの報道でも紹介されました。

④ 芋煮会の開催

令和7年2月26日 浜田市総合福祉センター
15名参加

11 ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、清掃活動を実施しました。

- ① 日 時 令和6年10月4日(金)
- ② 場 所 浜田城山周辺
- ③ 参加者 14名

※今後は、浜田城山周辺のボランティア清掃を継続する予定です。

12 研修旅行の実施

会員の親睦を図るため、研修旅行を実施しました。

参加者は、応募者多数のため、抽選により決定しました。

- ① 研修日 令和6年11月9日(土)
- ② 行 先 広島県竹原市方面
- ③ 参加者 42名

資料 1

役員会等の開催状況

年月日	会 議 名	主 な 内 容
R6. 5. 15	第 1 回理事会 (出席) 理事 8 名 監事 1 名	報告事項 ①入会・退会会員の報告 ②事業実績 ③事業報告 ① 令和 5 年度補正予算 (第 2 号) ⑤事故の発生状況 審議事項 ①理事監事候補者の決定 ②記念式典の開催について ③令和 6 年度定時総会の開催について ④来賓への案内について ⑤表彰について ⑥令和 6 年度定時総会提出議案等について ⑦令和 6 年度定時総会の運営について ⑧研修旅行について ⑩事業予定
R6. 6. 10	令和 6 年度定時総会 (会員総数) 394 名 出席会員 57 名 委任状提出会員 248 名 合計 305 名	議事 (1) 報告事項 第 1 号報告 令和 5 年度収支補正予算 (2) 決議事項 第 1 号議案 令和 5 年度事業報告 第 2 号議案 令和 5 年度決算 監査報告 第 3 号議案 役員の選任 第 4 号議案 理事長への権限委任について (3) 報告事項 第 2 号報告 中期基本計画について(令和 6 年度～令和 10 年度) 第 3 号報告 令和 6 年度事業計画 第 4 号報告 令和 6 年度収支予算
R6. 6. 10	第 2 回理事会 (出席) 理事 10 名 監事 2 名	議事 (1) 常務理事の選任
R6. 8. 23	第 3 回理事会 (出席) 理事 9 名 監事 2 名	報告事項 ①理事長、副理事長及び常務理事の職務の 執行状況

		<ul style="list-style-type: none"> ②入会・退会会員の報告 ③賛助会員(法人について) ④事故の発生状況 ⑤事業実績 ⑥シルバー農園交流事業(6月6日) ⑦第1回安全部会 ⑧シルバー農園交流事業(8月20日) ⑨事業報告 ⑩島根県最低賃金の改定について ⑪令和6年度総会議案書 数値の修正について ⑫事業予定 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①配分金見直し検討委員会の開催について ②フリーランス新法への対応について ③新契約方式への対応について ④中国ブロック連合協議会役職員研修会について ② ボランティア清掃について
R6. 11. 15	<p>第4回理事会 (出席) 理事 11名 監事 1名</p>	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入会・退会会員の報告 ②事故の発生状況 ③事業実績 ④第2回安全部会 ⑤ボランティア活動 ⑥浜田市健康福祉フェスティバル ⑦配分金見直し検討委員会 ⑧シルバー農園交流事業 ⑨中国ブロック役職員研修 ⑩浜田市長に陳情 ⑪令和6年度会員研修旅行 ⑫ふるさと寄付の状況について ⑬資金の借り入れ ⑭事業報告 ⑮事業予定 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①配分金の見直しについて ②新契約方式の移行時期について ③デジタル化の推進について ④草刈班の業務効率化を目的とした会議の開催について

		<ul style="list-style-type: none"> ⑤旧那賀郡での入会説明会 ⑥地域班会議 ⑦適正就業委員会 ⑧令和7年度定時総会の日程 ⑨第5回理事会の開催日
R7. 1. 20	<p>第5回理事会</p> <p>(出席) 理事 10名</p> <p>監事 2名</p>	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①入会・退会会員の報告 ②事故の発生状況 ③事業実績 ④資金の借り入れ ⑤新契約方式に係る地公体への説明について ⑥デジタル化の推進 ⑦報告事項 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①令和6年度補正予算(第1号) ②令和7年度事業計画 ③令和7年度定時総会 ④新契約方式への移行時期について ⑤事業部会・女性部会合同会議 ⑥総務部会 ⑦第6回理事会開催日 <p>事業予定</p>
R7. 3. 24	<p>第6回理事会</p> <p>(出席) 理事 10名</p> <p>監事 1名</p>	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 ②入会・退会会員の報告 ③地域班会議 ④地域班会議 ⑤事業部会・女性部会合同会議 ⑥襖・障子張替講習会 ⑦刈払機取扱い・安全講習会 ⑧剪定講習会 ⑨シルバー農園芋煮会 ⑩キャリアアップ教育訓練 ⑪旧那賀郡での入会説明会 ⑫総務部会・事業部会合同会議 ⑬事業実績 ⑭事業報告 ⑮総務部会・事業部会合同会議

		⑩事業実績 ⑪事業報告 ⑫事故の発生状況 審議事項 ⑬令和6年度事業実績の動向 ⑭未収金の状況と貸倒損失 ⑮会費未納会員の資格喪失 ⑯令和7年度の会員数目標 ⑰令和6年度収支補正予算(第2号) ⑱令和7年度事業計画 ⑲令和7年度収支予算 事業予定
--	--	--

資料2

主な会議・事業等

年	月	日	事 項	場所等
R6	4	1	辞令交付	浜田市 SC
		1	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		10	第1回広報部会	浜田市 SC
		17	第1回研修旅行実行委員会	浜田市 SC
		19	理事監事候補者選考委員会	浜田市 SC
		22	入会説明会	浜田市 SC
	5	8	監査会	浜田市 SC
		10	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		15	第1回理事会	浜田市 SC
		20	入会説明会	浜田市 SC
		28	県連合会理事会	松江市
		6	6	事務局長・経理担当者 web 会議
	6		シルバー農園、れんげ保育園と共同作業	シルバー農園
	7		事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
	10		設立30周年記念式典	福祉センター
	10		令和6年度定時総会	福祉センター
	10		第2回理事会	福祉センター
	18		島根県シルバー人材センター連合会定時総会	松江市
	20		入会説明会	浜田市 SC
	26～		放課後児童クラブ補助スタッフ養成講習	カマリ浜田
	28			
	7	3	第1回安全部会	浜田市 SC
		8	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		22	入会説明会	浜田市 SC
	8	2	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		20	シルバー農園、れんげ保育園と共同作業	シルバー農園

R7	9	20	入会説明会	浜田市 SC
		29～	新任事務局長研修	東京都
		30		
		23	第3回理事会	浜田市 SC
		6	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		11	メンタルヘルス研修会	出雲市
		20	入会説明会	浜田市 SC
		25	第2回安全部会	浜田市 SC
		10	4	事務局会議、安全衛生委員会
	4		ボランティア活動	城山周辺 総合福祉センター
	6		浜田市健康福祉フェスティバル	
	11	10	第2回事務局長・経理担当者 web 会議	浜田市 SC
		18	配分金見直し検討委員会	浜田市 SC
		21	入会説明会	浜田市 SC
		25	シルバー農園れんげ保育園共同作業	シルバー農園
		8	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		8	浜田市長へ陳情	浜田市役所
		9	研修旅行	広島県
		12	派遣元責任者講習	福岡県
		15	県連合会理事会	松江市
		20	第4回理事会	浜田市 SC
		20	入会説明会	浜田市 SC
	12	27～	介護補助スタッフ育成講習	カマリ浜田
		29		
		6	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
	1	20	入会説明会	浜田市 SC
		6	市民新年賀会	リントンホテル
		8	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
		20	入会説明会	浜田市 SC
		20	第5回理事会	浜田市 SC
		22	草刈班会議	浜田市 SC
		24	地域班会議	浜田市 SC
		30～		
31		会計経理研修会・補助金実務担当者会議	松江市	
2		29	県連合会理事会	松江市
	5	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC	
	7	第3回事務局長・経理担当者 web 会議	浜田市 SC	
	12	刈払機講習会・安全講習会	浜田市 SC	
	13	襖・障子張替講習会	浜田市 SC	
	14	剪定講習会	福祉センター	
	18～			
19	令和6年度中堅職員研修	東京都		
20	入会説明会	浜田市 SC		
21	派遣元責任者・実務担当者会議 web	浜田市 SC		

3	26	シルバー農園芋煮会	福祉センター
	5	島根県定期検査	浜田市 SC
	7	事務局会議、安全衛生委員会	浜田市 SC
	8	キャリアアップ研修会	浜田市 SC
	13	総務部会・事業部会合同会議 三隅・金城・旭地区入会説明会	浜田市 SC 三隅・金城・旭町
	13	総務部会・事業部会合同会議	浜田市 SC
	21	県連合会理事会	松江市
	21	入会説明会	浜田市 SC
	24	第 6 回理事会	浜田市 SC

資料 3

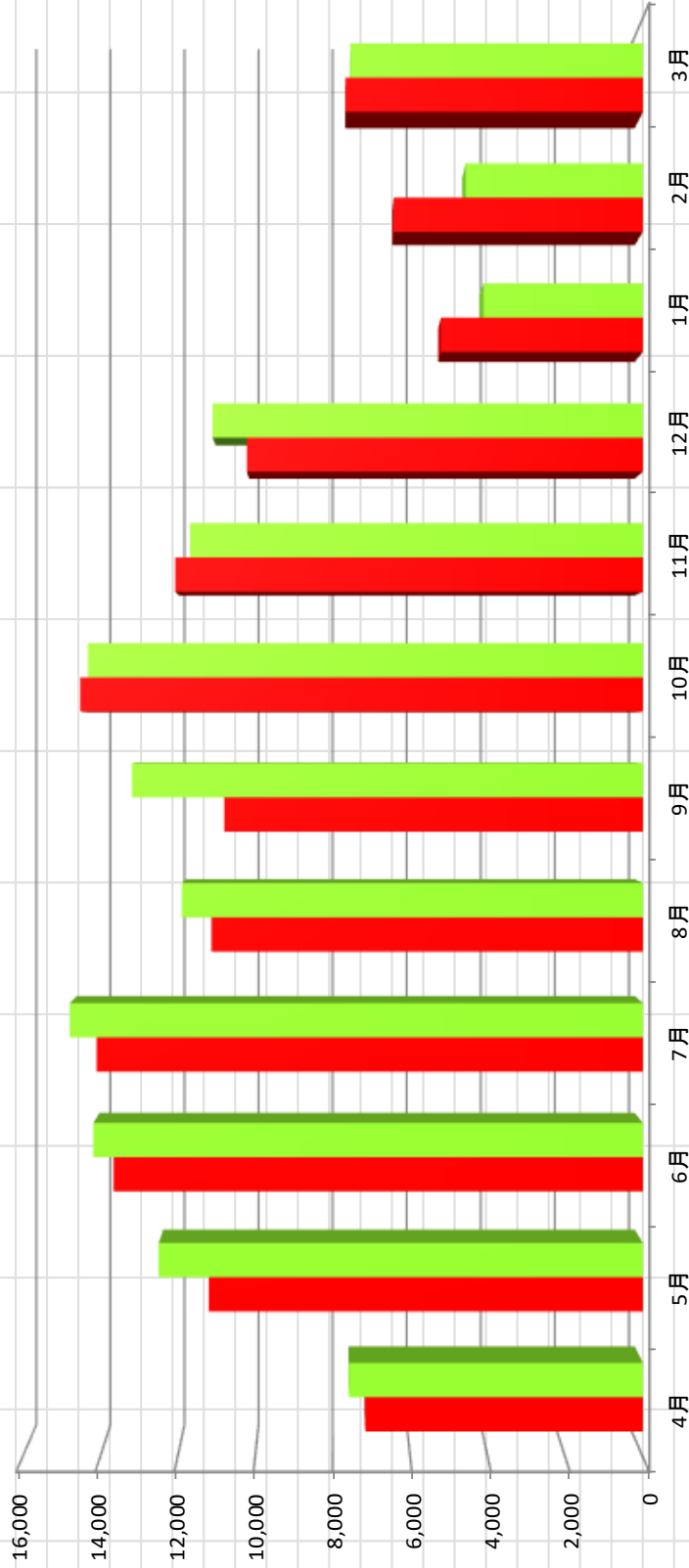
受託事業職群別事業実績表

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

区分	事項	① 受注件数 (件)	② 職群別 登録会員数 (人)	③ 就業 実人員 (人)	④ 就業延人員 (人日)	⑤ 契約金額				⑥ 履行期間別受注件数 (件)
						報酬 (配分金)	材料費等	事務費	合計	
職群別 内訳	技術群	3	62		74	518,858 円	4,440 円	58,748 円	582,046 円	24 件
	技能群	719	43		1,539	16,684,455 円	2,113,899 円	2,662,917 円	21,461,271 円	8 件
	事務整理群	33	31		462	1,331,221 円	3,450 円	192,210 円	1,526,881 円	2,331 件
	管理群	9	14		1,578	10,698,122 円	0 円	1,542,983 円	12,241,105 円	2 件
	折衝外交群	29	21		203	714,667 円	2,200 円	218,315 円	935,182 円	91 件
	一般作業群	1,642	214		12,064	70,736,101 円	7,398,391 円	10,685,639 円	88,820,131 円	
	サービス群	21	24		525	1,626,596 円	0 円	204,198 円	1,830,794 円	
	その他	0	6		0	0 円	0 円	0 円	0 円	
	上段計	2,456	415	227	16,445	102,310,020 円	9,522,380 円	15,565,010 円	127,397,410 円	
	公共・民間事業 内訳	下段計	2,456			16,445	102,310,020 円	9,522,380 円	15,565,010 円	127,397,410 円
公共事業		155			3,949	28,976,013 円	4,760,837 円	4,642,479 円	38,379,329 円	
一般企業等		453			7,302	39,560,447 円	1,092,809 円	5,876,684 円	46,529,940 円	
個人・家庭		1,848			5,194	33,773,560 円	3,668,734 円	5,045,847 円	42,488,141 円	
独自事業	0			0	0 円	0 円	0 円	0 円		

資料4

受託事業月別実績及び対前年比較表
(令和 6年 4月～令和 7年 3月)



■ 前年度 ■ 当年度

単位：千円

(月別)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
前年度	7,155	11,193	13,649	14,087	11,126	10,797	14,509	12,060	10,213	5,207	6,425	7,670	124,092
当年度	7,582	12,486	14,173	14,779	11,884	13,179	14,314	11,676	11,100	4,112	4,572	7,541	127,397
前年比	106.0%	111.6%	103.8%	104.9%	106.8%	122.1%	98.7%	96.8%	108.7%	79.0%	71.2%	98.3%	102.7%
(累計)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
前年度	7,155	18,349	31,998	46,085	57,211	68,007	82,517	94,577	104,790	109,997	116,422	124,092	
当年度	7,582	20,068	34,241	49,020	60,903	74,083	88,397	100,072	111,173	115,285	119,856	127,397	
前年比	106.0%	109.4%	107.0%	106.4%	106.5%	108.9%	107.1%	105.8%	106.1%	104.8%	102.9%	102.7%	

資料 5

年齢別会員登録状況

(令和 7 年 3 月 31 日現在) 単位：人

性別 \ 年齢	60 歳 未満	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75 歳 以上	合計	平均 年齢
男	0	8	35	95	140	278	75.7 歳
女	0	3	25	41	68	137	75.1 歳
合 計	0	11	60	136	208	415	75.5 歳

資料 6

地域班別会員状況

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

単位：人

地域班名	男	女	合 計
国府班	27	23	50
石見 1 班	23	14	37
石見 2 班	9	8	17
石見 3 班	20	12	32
石見 4 班	13	6	19
浜田 1 班	13	7	20
浜田 2 班	14	8	22
浜田 3 班	9	10	19
浜田 4 班	13	5	18
熱田班	18	16	34
長浜班	9	7	16
周布大麻班	21	5	26
美川班	13	2	15
金城班	23	2	25
旭班	13	3	16
弥栄班	18	1	19
三隅班	22	8	30
合 計	278	137	415

第2号議案

令和6年度決算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和6年度決算について、
定款第43条第2項の規定により承認を求める。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

1 貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	146,464	231,838	△ 85,374
普通預金	9,692,794	7,503,369	2,189,425
未収金	9,999,715	9,265,146	734,569
仮払金	0	0	0
貯蔵品	71,460	55,785	15,675
立替金	0	0	0
前払金	36,573	36,100	473
法人会計立替金	0	0	0
流動資産合計	19,947,006	17,092,238	2,854,768
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
固定資産取得積立資産	0	0	0
財政運営資金積立資産	0	0	0
事務所移転費用積立資産	2,073,223	1,073,223	1,000,000
車両運搬具購入資金積立資産	300,000	0	300,000
特定資産合計	2,373,223	1,073,223	1,300,000
(3) その他固定資産			
建物付属設備	1,379,327	1,566,392	△ 187,065
構築物	65,920	75,227	△ 9,307
車輛運搬具	2,048,122	2,590,048	△ 541,926
什器備品	351,340	296,572	54,768
電話加入権	224,952	224,952	0
敷金	0	0	0
預託金	64,760	64,760	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	4,144,421	4,827,951	△ 683,530
固定資産合計	6,517,644	5,901,174	616,470
資産合計	26,464,650	22,993,412	3,471,238
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,717,642	7,066,200	1,651,442
(うち未払消費税額)	(2,110,700)	(1,293,200)	(817,500)
前受金	41,000	33,000	8,000
預り金	269,774	492,293	△ 222,519
仮受金	0	0	0
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	9,028,416	7,591,493	1,436,923
負債合計	9,028,416	7,591,493	1,436,923
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	17,436,234	15,401,919	2,034,315
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,373,223)	(1,073,223)	(1,300,000)
正味財産合計	17,436,234	15,401,919	2,034,315
負債及び正味財産合計	26,464,650	22,993,412	3,471,238

2 正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	127,397,410	123,290,477	4,106,933
受取配分金	102,310,020	101,320,621	989,399
受取材料費等	9,522,380	9,907,065	△ 384,685
受取事務費	15,565,010	12,062,791	3,502,219
労働者派遣事業等受託収益	3,956,431	4,370,645	△ 414,214
労働者派遣事業等受託収益	3,956,431	4,370,645	△ 414,214
受取会費	787,000	750,000	37,000
正会員受取会費	736,000	730,000	6,000
賛助会員受取会費	51,000	20,000	31,000
受取補助金等	19,200,000	19,634,000	△ 434,000
受取連合交付金	9,400,000	9,797,000	△ 397,000
受取(市)補助金	9,800,000	9,797,000	3,000
受取(県)助成金	0	0	0
受取(民間)助成金	0	40,000	△ 40,000
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
雑収益	128,286	177,773	△ 49,487
受取利息	6,166	92	6,074
雑収益	122,120	177,681	△ 55,561
配当金収益	400	200	200
配当金収益	400	200	200
経常収益計	151,469,527	148,223,095	3,246,432
(2) 経常費用			
事業費	147,700,648	148,237,877	△ 537,229
支払配分金	102,310,020	101,320,621	989,399
支払材料費等	7,771,582	8,810,731	△ 1,039,149
役員報酬	0	0	0
産業医報酬	240,000	240,000	0
給料手当	16,621,599	18,442,930	△ 1,821,331
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	2,686,692	3,036,071	△ 349,379
退職給付費用	642,510	677,340	△ 34,830
福利厚生費	22,519	32,410	△ 9,891
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	141,095	189,275	△ 48,180
旅費交通費	319,170	105,892	213,278
通信運搬費	1,182,520	1,299,894	△ 117,374
減価償却費	801,230	565,718	235,512
什器備品費	0	0	0
消耗品費	706,085	1,153,019	△ 446,934
修繕費	250,500	729,036	△ 478,536
印刷製本費	154,000	327,756	△ 173,756
光熱水料費	924,852	836,877	87,975
賃借料	3,307,643	3,140,661	166,982
保険料	1,997,622	1,993,803	3,819
諸謝金	261,902	243,110	18,792
租税公課	2,910,390	1,499,770	1,410,620
支払負担金	505,575	450,775	54,800
組織活動助成費	88,792	97,024	△ 8,232
委託費	3,278,342	2,409,530	868,812
教材費	13,700	5,125	8,575
支払手数料	334,973	465,925	△ 130,952
貸倒損失	220,255	36,670	183,585
雑費	7,080	127,914	△ 120,834

管理費	1,734,564	1,300,949	433,615
役員報酬	1,013,667	951,467	62,200
給料手当	0	0	0
嘱託職員賃金	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	21,016	36,925	△ 15,909
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	123,200	83,000	40,200
什器備品費	0	0	0
消耗品費	19,218	16,608	2,610
印刷製本費	396,000	0	396,000
光熱水料費	2,000	2,000	0
賃借料	12,000	1,507	10,493
保険料	35,000	35,000	0
諸謝金	16,000	14,000	2,000
支払負担金	35,200	58,500	△ 23,300
委託費	1,000	0	1,000
支払委託金等返還	0	0	0
雑費	60,263	101,942	△ 41,679
經常費用計	149,435,212	149,538,826	△ 103,614
評価損益等調整前当期經常増減額	2,034,315	△ 1,315,731	3,350,046
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	2,034,315	△ 1,315,731	3,350,046
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
車両運搬具除却損	0	1	△ 1
什器備品除却損	0	0	0
經常外費用計	0	1	△ 1
当期經常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	2,034,315	△ 1,315,732	3,350,047
一般正味財産期首残高	15,401,919	16,717,651	△ 1,315,732
一般正味財産期末残高	17,436,234	15,401,919	2,034,315
II 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	17,436,234	15,401,919	2,034,315

3 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
事務所移転費用積立資産	1,073,223	1,000,000	0	2,073,223
車両運搬具購入積立資産	0	300,000	0	300,000
合 計	1,073,223	1,300,000	0	2,373,223

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
事務所移転費用積立資産	2,073,223	(0)	(2,073,223)	(0)
車両運搬具購入積立資産	300,000	(0)	(300,000)	(0)
合 計	2,373,223	(0)	(2,373,223)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	2,687,502	1,308,175	1,379,327
構築物	139,601	73,681	65,920
車両運搬具	9,665,346	7,617,224	2,048,122
什器備品	3,188,146	2,836,806	351,340
合 計	15,680,595	11,835,886	3,844,709

- 5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおり
 である。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	5,339,000	5,339,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	4,061,000	4,061,000	0	—
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	市	0	5,339,000	5,339,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	市	0	4,461,000	4,461,000	0	—
合 計		0	19,200,000	19,200,000	0	

4 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	事務所移転費用積立資産	1,073,223	1,000,000	0	2,073,223
	車両運搬具購入積立資産	0	300,000	0	300,000
	特定資産計	1,073,223	1,300,000	0	2,373,223

2 引当金の明細

該当なし。

5 財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	現金	手許現金有高	シルバー人材センター事業の運転資金として	146,464
	預金・貯金	普通預金山陰合同銀行 浜田支店	シルバー人材センター事業の運転資金として	5,334,928
		普通預金日本海信用金庫 本店営業部		1,562,484
		普通預金島根県農業協同組合 浜田支所		2,439,672
		ゆうちょ銀行		355,710
	未収金	受託事業契約金額	シルバー人材センター事業の受託事業他未収金	9,999,715
貯蔵品	手許金券	収入印紙、切手等	71,460	
前払金	翌年度予算	翌年度役員賠償責任保険、社会保険協会費	36,573	
流動資産合計				19,947,006
(固定資産)				
特定資産	事務所移転費用積立資産	日本海信用金庫定期預金	公益目的保有財産として事務所移転のために特定費用準備資金として管理している預金	2,073,223
	車両運搬具購入積立資産	日本海信用金庫定期預金	公益目的保有財産として車両運搬具購入のために特定費用準備資金として管理している預金	300,000
その他固定資産	建物附属設備	木製建具、内装、電気・給排水・空調設備等	公益目的保有財産としての事務所施設内の附属設備	1,379,327
	構築物	建物外構工事	公益目的保有財産としての事務所施設の外構工事	65,920
	車輛運搬具	車輛 11 台	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している	2,048,122
	什器備品	カッター機他	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している	351,340
	電話加入権	加入権	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している	224,952
	預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している	64,760
	出資金	日本海信用金庫	シルバー人材センター事業に使用するための出資金額	10,000
	固定資産合計			
資産合計				26,464,650
(流動負債)				
	未払金	配分金他	シルバー人材センター事業に供する配分金他の未払い金額	8,717,642
				269,774
	預り金	職員源泉税等	職員からの源泉所得税等預り金	41,000
前受金	会費	翌年度正会員会費	41,000	
流動負債合計				9,028,416
負債合計				9,028,416
正味財産				17,436,234

6 固定資産明細表

(1) 建物附属設備目録

品名	取得年月日	取得価格	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
木製建具 (木製建具工事)	平成 29 年 5 月 19 日	743,040	49,536	392,160	350,880
内装 (内装工事)	平成 29 年 5 月 19 日	656,683	43,779	346,584	310,099
電気設備 (電気設備工事)	平成 29 年 5 月 19 日	194,319	12,955	102,561	91,758
給排水設備 (給排水設備工事)	平成 29 年 5 月 19 日	323,460	21,564	170,715	152,745
空調設備更新工事(2階会議室)	令和 2 年 4 月 16 日	770,000	59,231	296,155	473,845
合 計 (5 設備)		2,687,502	187,065	1,308,175	1,379,327

(2) 構築物目録

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
建物外構工事	平成 29 年 5 月 19 日	139,601	9,307	73,681	65,920
合 計		139,601	9,307	73,681	65,920

(単位：円)

(3) 車輛運搬具目録

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
ヤンマートラクター-Y T122.B	令和 4 年 12 月 20 日	1,870,000	267,143	623,334	1,246,666
三菱軽トラ島根 480 あ 4341	平成 17 年 6 月 27 日	788,000		787,999	1
三菱 1.5 t 400 す 5824	平成 19 年 3 月 26 日	2,299,500		2,299,499	1
日産軽トラ島根 480 さ 4094	平成 27 年 12 月 18 日	809,356		809,355	1
日産軽トラ島根 480 さ 5056	平成 28 年 2 月 19 日	801,760		801,759	1
日産軽トラ島根 480 す 2740	平成 29 年 3 月 15 日	693,630		693,629	1
日産軽トラ島根 480 せ 122	平成 29 年 3 月 20 日	888,850		888,849	1
トヨタ 1.5 t トラック 島根 400 ゆ 5258	令和元年 7 月 31 日	305,120		305,119	1
三菱軽トラ島根 480 こ 9536	令和 3 年 4 月 27 日	110,000		109,999	1
スズキ軽トラ島根 480 ち 3205	令和 6 年 3 月 12 日	1,099,130	274,783	297,682	801,448
合 計 (10 台)		9,665,346	541,926	7,617,224	2,048,122

(4) 什器備品目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
スイングフォッグ SN50	平成 19 年 5 月 1 日	383,250		383,249	1
ホームエアコン床置型 P63 形	平成 21 年 5 月 16 日	523,950		523,949	1
ホームエアコン床置型 P63 形	平成 21 年 5 月 16 日	523,950		523,949	1
スイングフォッグ SN50	平成 26 年 6 月 1 日	421,200		421,199	1
カッター機 MFC 2340	平成 26 年 10 月 7 日	569,700		569,699	1
クボタ 耕運機 TRS60	平成 29 年 3 月 29 日	151,200		151,199	1
窪田工業所物置 ND-Z3622Y	平成 29 年 3 月 28 日	252,006	14,824	103,766	148,240
エアコン 三菱 MZS-GE4020S	令和 2 年 12 月 8 日	137,390	22,899	76,330	61,060
ゼア 背負い式パワー EBZ8550	令和 4 年 12 月 5 日	107,800	15,400	20,534	87,266
ゼア 背負い式パワー EBZ8560	令和 6 年 9 月 24 日	117,700	9,809	9,809	107,891
合 計		3,188,146	62,932	2,836,806	351,340

(5) 電話加入権

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
電話加入権	平成6年11月1日	74,984	74,984
合計		224,952	224,952

(6) 預託金目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
三菱1.5t400寸5824	平成19年3月26日	8,700	8,700
スバル軽バン島根480え9943	平成25年3月16日	8,670	8,670
日産軽トラック島根480さ4094	平成27年12月18日	5,990	5,990
日産軽バン島根480さ5056	平成28年2月19日	7,860	7,860
日産軽トラック島根480す2740	平成29年3月15日	5,990	5,990
日産軽バン島根480せ122	平成29年3月20日	7,770	7,770
トヨタ付1.5tトラック島根400ゆ5258	令和元年7月31日	7,700	7,700
三菱軽トラック島根480こ9536	令和3年4月27日	5,770	5,770
スズキ軽バン島根480ち3205	令和6年3月12日	6,310	6,310
合計		64,760	64,760

(7) 出資金目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成20年8月12日	10,000	10,000
合計		10,000	10,000

(8) 事務所移転費用積立資産目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	令和3年3月31日	1,073,223	1,073,223
日本海信用金庫	令和7年3月7日	1,000,000	1,000,000
合計		2,073,223	2,073,223

(9) 車両運搬具積立資産目録

(単位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	令和7年3月7日	300,000	300,000
合計		300,000	300,000

7 収支計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)			
科目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	127,400,000	127,397,410	2,590
受取配分金	102,311,000	102,310,020	980
受取材料費等	9,523,000	9,522,380	620
受取事務費	15,566,000	15,565,010	990
労働者派遣事業等受託収益	3,957,000	3,956,431	569
労働者派遣事業等受託収益	3,957,000	3,956,431	569
受取会費	787,000	787,000	0
正会員受取会費	736,000	736,000	0
賛助会員受取会費	51,000	51,000	0
受取補助金等	19,200,000	19,200,000	0
受取連合交付金	9,400,000	9,400,000	0
受取(市)補助金	9,800,000	9,800,000	0
受取(県)助成金	0	0	0
受取(民間)助成金	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
雑収益	130,000	128,286	1,714
受取利息	7,000	6,166	834
雑収益	123,000	122,120	880
配当金収益	1,000	400	600
配当金収益	1,000	400	600
経常収益計	151,475,000	151,469,527	5,473
(2) 経常費用			
事業費	147,713,000	147,700,648	12,352
支払配分金	102,311,000	102,310,020	980
支払材料費等	7,772,000	7,771,582	418
役員報酬	0	0	0
産業医報酬	240,000	240,000	0
給料手当	16,622,000	16,621,599	401
臨時雇賃金	0	0	0
法定福利費	2,687,000	2,686,692	308
退職給付費用	643,000	642,510	490
福利厚生費	23,000	22,519	481
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	142,000	141,095	905
旅費交通費	320,000	319,170	830
通信運搬費	1,183,000	1,182,520	480
減価償却費	802,000	801,230	770
什器備品費	0	0	0
消耗品費	707,000	706,085	915
修繕費	251,000	250,500	500
印刷製本費	154,000	154,000	0
光熱水料費	925,000	924,852	148
賃借料	3,308,000	3,307,643	357
保険料	1,998,000	1,997,622	378
諸謝金	262,000	261,902	98
租税公課	2,911,000	2,910,390	610
支払負担金	506,000	505,575	425
組織活動助成費	89,000	88,792	208
委託費	3,279,000	3,278,342	658
教材費	14,000	13,700	300
支払手数料	335,000	334,973	27
貸倒損失	221,000	220,255	745
雑費	8,000	7,080	920

管理費	1,739,000	1,734,564	4,436
役員報酬	1,014,000	1,013,667	333
給料手当	0	0	0
嘱託職員賃金	0	0	0
法定福利費	0	0	0
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	22,000	21,016	984
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	124,000	123,200	800
什器備品費	0	0	0
消耗品費	20,000	19,218	782
印刷製本費	396,000	396,000	0
光熱水料費	2,000	2,000	0
賃借料	12,000	12,000	0
保険料	35,000	35,000	0
諸謝金	16,000	16,000	0
支払負担金	36,000	35,200	800
委託費	1,000	1,000	0
支払委託金等返還	0	0	0
雑費	61,000	60,263	737
經常費用計	149,452,000	149,435,212	16,788
評価損益等調整前当期經常増減額	2,023,000	2,034,315	△ 11,315
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	2,023,000	2,034,315	△ 11,315
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
車両運搬具除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,023,000	2,034,315	△ 11,315
一般正味財産期首残高	15,401,919	15,401,919	0
一般正味財産期末残高	17,424,919	17,436,234	△ 11,315
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1) 収益			
収益計	0	0	0
(2) 費用			
費用計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	17,424,919	17,436,234	△ 11,315

収 支 計 算 書 (注記)

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

(単位：円)


科目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	0	0	0
財政運営資金積立資産取崩収入	0	0	0
事務所移転費用積立資産取崩収入	0	0	0
車両運搬具購入資金積立資産取崩収入	0	0	0
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0
預託金戻り収入	0	0	0
投資活動収入計	0	0	0
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	118,000	117,700	300
車両運搬具購入支出	0	0	0
什器備品購入支出	118,000	117,700	300
建物付属設備購入支出	0	0	0
特定資産取得支出	1,300,000	1,300,000	0
財政運営資金積立資産取得支出	0	0	0
事務所移転費用積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0
車両運搬具購入積立資産取得支出	300,000	300,000	0
敷金・保証金等支出	0	0	0
預託金支出	0	0	0
投資活動支出計	1,418,000	1,417,700	300
投資活動収支差額	△ 1,418,000	△ 1,417,700	△ 300
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0
<財務活動支出>			
借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 1,418,000	△ 1,417,700	△ 300


監 査 報 告 書

令和 7 年 5 月 14 日

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行 様

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

監 事 竹 吉 秀 年 

監 事 板 本 実 

私達は、公益社団法人浜田市シルバー人材センターの令和 6 年度における会計及び業務の監査を行いました。
その結果について次のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳票及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。
- (2) 業務監査については、関係者から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。

2 監査の結果

- (1) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの令和 6 年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており、正味財産増減の状況及び財産状態を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの令和 6 年度の事業報告書の内容は真実であり、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

令和7年5月1日

公益社団法人浜田市シルバー人材センター 御中

衣目公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士 衣目成雄



計算書類等の確認について

令和6年度(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)における公益社団法人浜田市シルバー人材センターの計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録)について、衣目公認会計士・税理士事務所が公益法人会計基準(改正 平成21年10月16日・内閣府公益認定等委員会)に準拠して作成されていることを確認しました。

第3号議案

役員報酬等及び費用に関する規程の改正について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員報酬等及び費用に関する規程の改正について、定款第28条第3項の規定により議決を求める。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

役員報酬等及び費用に関する規程の変更(案)

1. 変更趣旨

近年の物価上昇の動向を理事長報酬に転嫁する。

2. 変更内容

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員報酬等及び費用に関する規程 別表2 を次のように改める。

(旧)

別表2 非常勤役員報酬

- | | | |
|--------------------------------|----|---------|
| (1)理事長 | 月額 | 50,000円 |
| 副理事長 | 月額 | 10,000円 |
| ただし、理事長の職務を代行する場合は、理事長報酬の額とする。 | | |
| (2)役員が管内の1職務(理事会等出席)を行うために係る報酬 | | |
| 理事 | 日額 | 3,000円 |
| 監事 | 日額 | 3,000円 |
| (注)管内とは役員が所属するシルバー人材センター管内とする。 | | |

(新)

別表2 非常勤役員報酬

- | | | |
|--------------------------------|----|---------|
| (1)理事長 | 月額 | 60,000円 |
| 副理事長 | 月額 | 10,000円 |
| ただし、理事長の職務を代行する場合は、理事長報酬の額とする。 | | |
| (2)役員が管内の1職務(理事会等出席)を行うために係る報酬 | | |
| 理事 | 日額 | 3,000円 |
| 監事 | 日額 | 3,000円 |
| (注)管内とは役員が所属するシルバー人材センター管内とする。 | | |

附則 この規程は、令和7年6月16日から施行する。

第4号議案

役員を選任について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員を選出について、定款第23条第1項の規定により承認を求める。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

理事監事候補者名簿

(五十音順)

役職名	氏名	住所	留任・新任	所属
理事	大賀 秀輝	旭町	新任	会員
理事	太田 和男	弥栄町	留任	会員
理事	久保 智	竹迫町	留任	浜田市健康福祉部長
理事	小松原 俊行	相生町	留任	会員
理事	佐々木 廣子	長沢町	留任	会員
理事	笹原 典子	清水町	留任	会員
理事	中島 良二	三隅町	新任	浜田市社会福祉協議会会長
理事	生和 茂美	笠柄町	留任	会員
理事	橋本 弘	宇野町	新任	会員
理事	原田 昌弘	松原町	留任	事務局長
理事	前田 政昭	国分町	留任	会員
監事	板本 実	高田町	留任	浜田市会計責任者
監事	竹吉 秀年	港町	留任	会員

任期：令和7年6月16日から令和9年度定時総会の日まで

第5号議案

理事長への権限委任について

本定時総会に係る決議のうち、次の各号に該当する字句の修正及び様式の変更に係る権限を理事長に委任することについて、総会の承認を求める。

令和7年6月16日

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長 小松原 俊行

記

- (1) 会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正及び違算又は誤字の修正
- (2) 行政庁の指導による修正

第2号報告

令和7年度事業計画について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和7年度事業計画について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

令和7年度 事業計画

事業概要

シルバー人材センターの目的は、

- ①高齢者に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康の維持・増進や経済的な生活の安定を図る。
- ②高齢者が地域社会の担い手として活躍することを通して、地域社会の維持発展を図る。
- ③育児などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通して、現役世代を支える。
- ④人手不足の企業で高齢者が働くことを通して、人手不足の解消を図る。

この実現に向けて令和7年度事業を進めてまいります。

総務省の統計によると、65歳以上の高齢者は全国で3,625万人(令和6年9月概算値)、高齢化率は29.3%(前年度29.1%)で、日本の高齢化率は世界で最高(200の国・地域中)となっており、また65歳以上の就業者数は、914万人と過去最多となっています。

浜田市においては高齢化率が38.64%(令和7年2月末)となり、高齢化と少子化による労働力人口の減少が進行しています。

国では、人口減少と労働生産性の低迷から人口は増えなくても働く人の数を増やす経済成長の施策「働き方改革」を推し進めています。いったん退職した高齢者の社会参加を促すことやシニア層の活用、雇用形態の格差を埋める「同一労働・同一賃金」、70歳までの就業機会確保の企業の努力義務の高齢法の改正などが進められています。

そうした中で、シルバー人材センターが果たす役割はますます重要となっております。とりわけ、地域における労働力不足が顕著となる中、シルバー派遣事業を積極的に推進していく必要があります。

シルバー人材センターが受注した仕事を確実に完了させるため、また、企業等の要望に応じてシルバー派遣を継続していくためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし事業所における定年延長や再雇用制度の定着、地域的な求人難という社会状況の中で、会員の拡大が非常に難しくなっています。

会員拡大に向けて、会員と役員が一体となり、「入会の声掛け運動」を柱に、入会促進の取組みの強化を図ってまいります。

一方で、会員の様々な就業ニーズに応えるためには、新しい就業先の確保と職域を拡大させることが極めて重要であり、引続き新規就業先開拓の取組みを進めます。

また、就業中や就業途上での事故発生を防ぐため、安全就業の取組みを推進してまいります。

地域生活に密着したニーズに着実に対応し、地域社会からの期待に応じていくため、以下の事業実施計画に基づいて、公正、公平、適切な事業推進を図ってまいりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

事業実施計画

令和7年度は、4月から施行される公益法人制度改正に伴う公益認定等ガイドラインや公益法人会計基準の運用指針の見直しへの対応、フリーランス新法に係る業務の着実な履行、総額見積制度への移行、デジタル化の推進、また令和8年度当初からの移行を予定している新契約方式への準備など、センターの運営にも大きな変革が必要となります。

これらの対応として、これまで以上に効率化に取り組むとともに、令和5年度に策定した「中期基本計画」に基づき、計画の達成に向けて取り組みを進めていきます。

I 組織の拡大強化

(1) 会員拡大目標

全国シルバー人材センター事業協会から次期計画目標の基本的事項が示され、令和7年度から令和12年度までの6年間で、全国のシルバー会員数を純増10万人超(令和5年度比)の目標が設定されました。

このことに基づき浜田市シルバー人材センターの令和7年度の会員数目標を次のとおり設定します。

会員数目標 428人(令和5年度末会員数実績 420人)

(2) 会員入会促進の取組

- ① 会員、役員が知人、友人に口コミでシルバー人材センターへの加入を勧める、「入会の声掛け運動」に引き続き取り組みます。
- ② 会員加入率の低い旧那賀郡各地域でシルバー事業をPRするとともに、各地域で入会説明会を開催し入会促進に努めます。
- ③ 会員の希望、能力、就業条件等のニーズを把握し、会員一人ひとりに適した就業先の確保に努めます。
- ④ 各種講習会の開催を行い会員の勧誘に努めます。
- ⑤ シルバー派遣事業を推進するため、派遣労働を希望する会員の確保に努めます。
- ⑥ チラシの新聞折込みや広報「はまだ」での周知、浜田市シルバー人材センターホームページをはじめ様々なPR媒体を活用して会員の拡大に努めます。
- ⑦ 地域の各種催物等のイベントにおいてシルバー事業のPRを行います。
- ⑧ 会員の余暇を利用した生きがいづくりの場として、シルバー人材センター同好会活動やシルバー農園事業など就労以外の活動の拡大を図ります。

(3) 女性会員の拡大

女性会員の加入率は32.8%で全国平均の35.4%(令和6年12月)と比べると2.6ポイント低い加入率となっています。シルバー事業を推進するためには、女性会員の拡大が重要な課題です。

浜田市では「産前産後家事支援サポーター派遣事業」の無料券を配布するなど子育て支援の充実を図っています。当センターにおいては、島根県シルバー人材センター連合会が主催する各種の補助スタッフ養成・育成講習への会員参加を継続するなど、女性会員の拡大を進めます。

(4) 会員の退会を抑制する取組み

- ① 会員を増やしていくためには、退会会員を少なくすることが重要です。シルバーでは新入会会員以上に退会され会員数が減少しています。体調不良等は止むを得ないものの、「シルバーで仕事が無い」理由による退会者を出さないことを目標に、会員が希望している仕事の受注が無い場合や、様々な理由で就業していない会員に対して、ほかの仕事を紹介する、会員が就業可能な状態であるかの確認などの取組みを進め、未就業会員の削減を図ります。
- ② 退会される会員は、「高齢」という理由が主なものです。しかしながら、高齢とともに就業機会が少なくなっても各種同好会やボランティア活動、研修旅行、シルバー農園事業などシルバー会員として参加することで充実した生活や社会貢献、生き甲斐につながることで、また、シルバー人材センターとしても会員で在籍することで新会員入会の紹介や就業の斡旋が期待できることです。ついては、就業機会が少なくなる

高齢会員について、引き続いて会員として在籍していただき、多方面の活動の願いとともに活躍を期待するため、満 85 歳以上の会員（令和 6 年度実績 33 名）を通称「ゴールド会員」として年会費を 1,000 円とします。

II 適正就業の取組みとシルバー派遣事業の推進

適正就業の取組みにより、請負では受注できない仕事をシルバー派遣に切替えてきましたが、発注時の相談において業務内容を十分見極め、適正な就業体制とすることで適正就業を推進します。

令和 7 年度の国庫補助金は、シルバー派遣事業の就業延人員により金額が決定される「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」が継続される予定です。引き続き派遣事業の拡大に取り組む必要があり、就業先を確保するとともに派遣会員を増員し、就業延人員の目標を 10,000 人日に設定しシルバー派遣事業を推進します。

III 就業の場の拡大

(1) 受注先の開拓

- ① 地域において、会員、役員が「受注の声掛け運動」を進めます。
- ② 民間事業所、行政機関、一般家庭等への訪問やチラシ配布、各種イベントの参加を通じてシルバー事業を PR し、就業機会の拡大と受注量の増大に努めます。
- ③ 発注者からの視点に立って、電話対応、言葉使い等の接遇向上に努め、魅力のあるセンターを目指します。
- ④ 草刈、剪定作業等の終了時に、発注者に対し、会員が責任をもって作業した旨を伝え、会員の代表者（班長）の名刺を渡します。シルバーの周知とともに責任の所在を明らかにします。

(2) 公平な就業の確立

就業情報の提供に努め、長期就労の見直しを行い、就業の公平性の確立に努めます。

(3) 技術研修会・講習会の実施

当センター主催の各種研修会・講習会を実施し会員の技術向上を図るとともに、シルバー事業後継者の育成に努めます。

(4) 職群班の充実

草刈班、剪定班の拡大と充実を進めるとともに、各種職群班を設置しグループ就業の効果的推進を図ります。

(5) 関係団体との連携

商工会議所、商工会、ハローワーク等との連携を密にして就業先の拡大を図ります。

IV 安全就業の推進

「就業中や就業途上の事故を起こさない。安全を全てに優先させる」を念頭に、安全部会活動の充実、巡回パトロール指導や安全講習会の開催、安全就業ニュースの発行を通して会員の安全就業意識を啓発し、安全就業の確立に取り組みます。

なお、万が一の事故に備えて「シルバー人材センター団体傷害保険」に加入しています（通院 1 日につき 2,000 円、入院 1 日につき 3,000 円）。また、賠償保険（対人、対物）における免責額は 0 円です。

しかしながら、飛石事故の発生が多く、賠償保険の保険料が毎年値上げされる状況があり、令和 7 年度においても、安全措置を怠って 2 回以上事故を起した場合は、一

定の自己負担を求めることとします。

全国的にも刈払機、剪定作業による事故が多発しており、刈払機取扱講習会、剪定講習会を開催します。

(1) 安全点検の履行

特に事故の発生が多い草刈作業、剪定作業において、就業会員が「安全就業点検表」による就業時の安全点検を行うことにより安全就業に繋がります。

(2) 安全具着用の義務

- ① 高所作業：ヘルメット、命綱
- ② 剪定（伐採を含む）：ヘルメット、安全帯、保護メガネ（現場による）
- ③ 草刈：ヘルメット、肩掛けバンド、保護メガネ（保護面）、作業に適した靴（現場によりスパイク付）、手袋（振動障害予防仕様の手袋もあります）

(3) 安全講習会

安全講習会を開催し、関係作業会員の参加を義務付け、安全意識の徹底を図ります。

(4) パトロール

安全パトロールにより、作業状況を把握し安全就業の徹底を図ります。

(5) 共同作業

共同作業では、班長やリーダーが安全具着用を確認・指導する。また、お互いが声を掛け合い、危険防止を図ります。

(6) 事故予防

刈払機による飛び石は、想定外のところまで飛んで事故を起こすことがあり、コンパネや防護ネット等を利用し事故を防ぎます。

V 普及啓発活動の推進

(1) 広報等の活用

- ① 広報「はまだ」にPR文の掲載をお願いし、また令和7年5月より新たなホームページを活用してシルバー事業の普及啓発に努めます。
- ② 会報「飛翔」を関係先に配布し、シルバー事業のPRに努めます。
- ③ 会員募集と就業先開拓のチラシ等を作成し、公共的な施設等に配架しシルバー事業のPRに努めます。

(2) 地域班の活性化

広く市民にシルバー事業を理解いただき、会員の入会促進や就業先の拡大を図るためには、地域において会員、役員が積極的な広報活動を進める必要があります。

このため会員からの意見を受け止め、会員と役員が一緒になった取組みを行う体制づくりの場として地域班は重要な役割を持っています。地域班活動を活性化させるため、地域班会議を開催します。

(3) 行政への働きかけ

シルバー人材センターは、法律に基づく公共性・公益性の高い団体であり、高齢者施策の一端を担うものであることを広く市民にPRするとともに、行政に対しても運営状況や事業報告等について積極的な情報公開を行い、就業先情報の提供を求めます。

(4) 報道機関の活用

新聞等のマスコミに各種の情報を提供し、シルバー事業の普及啓発に努めます。また、新聞に折込みチラシを入れます。

VI 有料職業紹介事業の実施

臨時的・短期的又は軽易な業務の雇用による就業を希望される高齢者に向け、有料職業紹介事業を実施します。

VII シルバー農園事業

シルバー事業の幅を広げるとともに、会員の入会促進を目的として取組んでいるシルバー農園事業を引続き推進します。収穫された野菜は、農園作業に参加した会員で分け合います。また一部については、定時総会や各種催物等で販売します。

今年度も、れんげ保育園と共同してサツマイモの栽培や収穫を行います。(6月、8月、10月) 3月から11月の各5日、20日(天候により変更することもあります。)内村町の畑にて作業を行っていますのでシルバー農園への積極的な参加をお願いします。農園作業への参加は会員の都合の良い日のみでも結構です。サツマイモ以外にもいろいろと作付けをしております。詳しくは事務局までお問い合わせください。

VIII ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、ボランティア活動を実施予定です。令和7年度は浜田城山周辺を予定しており、10月3日(金)7時から行うこととなりました。多くの会員のご参加をお願いします。

IX 研修旅行について

昨年に引き続き研修旅行を実施する予定です。令和7年度は山口県防府市方面を予定しております。防府天満宮や毛利邸庭園・毛利博物館を見学し、昼食は海眺の宿あいお荘にて予約困難な名物車海老料理を予定しております。申し込みの受付開始日については8月の事務局だよりに掲載いたします。

研修旅行日程：令和7年11月8日(土) 人数41名 参加費8,000円(消費税込)
※応募者が予定人数を超える場合には抽選にて決定します。

第3号報告

令和7年度収支予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和7年度収支予算について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和7年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小松原 俊行

令和7年度 収支予算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	130,750,000	136,300,000	△ 5,550,000	
受取配分金	105,000,000	110,000,000	△ 5,000,000	
受取材料費等	10,000,000	9,800,000	200,000	
受取事務費	13,750,000	14,500,000	△ 750,000	配分金の約13%
受取事務費(租税公課振替分)	2,000,000	2,000,000	0	配分金【消費税抜】の約2%
労働者派遣事業等収益	5,500,000	5,500,000	0	
労働者派遣事業等収益	5,500,000	5,500,000	0	連合会からの派遣事業協力金
受取会費	907,000	870,000	37,000	
正会員受取会費	856,000	840,000	16,000	会費(年会費2,000円)
賛助会員受取会費	51,000	30,000	21,000	会費(年会費個人2,000円、団体3,000円以上)
受取補助金等	18,973,000	19,200,000	△ 227,000	
受取連合交付金	9,173,000	9,400,000	△ 227,000	国庫補助金
受取市補助金	9,800,000	9,800,000	0	市補助金
雑収益	184,000	201,000	△ 17,000	
受取利息	3,000	1,000	2,000	預金利息
雑収益	181,000	200,000	△ 19,000	
配当金収入	1,000	1,000	0	
配当金収入	1,000	1,000	0	
経常収益計	156,315,000	162,072,000	△ 5,757,000	
(2) 経常費用				
事業費	154,862,000	160,229,000	△ 5,367,000	
支払配分金	105,000,000	110,000,000	△ 5,000,000	就業会員に対する配分金支払
支払材料費等	10,000,000	9,800,000	200,000	原材料代、就業に伴う諸経費など
産業医報酬	240,000	240,000	0	
給料手当	17,734,000	16,365,000	1,369,000	職員基本給、期末勤勉、諸手当
臨時雇用賃金	394,000	0	394,000	
法定福利費	2,740,000	2,502,000	238,000	社会保険、労働保険等
退職金給付費用	643,000	622,000	21,000	中小企業退職金共済掛金 企業年金基金
福利厚生費	32,000	37,000	△ 5,000	健康診断料等
会議費	2,000	2,000	0	会議経費
役員等旅費交通費	164,000	169,000	△ 5,000	役員のリバー事業に係る旅費
旅費交通費	15,000	275,000	△ 260,000	職員の会議・研修等に要する旅費
通信運搬費	1,313,000	1,815,000	△ 502,000	郵便料、電話料等
減価償却費	800,000	800,000	0	
什器備品費	10,000	10,000	0	事業用備品
消耗品費	741,000	1,058,000	△ 317,000	事務用消耗品、燃料費等
修繕費	1,535,000	1,926,000	△ 391,000	自動車、作業場等の修繕費
印刷製本費	366,000	600,000	△ 234,000	事務局だより印刷費
光熱水料費	958,000	970,000	△ 12,000	電気料、水道料、ガス料
賃借料	3,823,000	3,593,000	230,000	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保険料	2,041,000	2,234,000	△ 193,000	団体傷害、賠償責任、自動車任意保険料
諸謝金	248,000	307,000	△ 59,000	安全部会、広報部会等
租税公課	2,822,000	2,855,000	△ 33,000	契約に伴う印紙税等
支払負担金	457,000	434,000	23,000	全シ協、連合会の年会費等
組織活動助成費	97,000	101,000	△ 4,000	会員組織活動の助成

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
委 託 費	2,260,000	2,837,000	△ 577,000	
教 材 費	30,000	5,000	25,000	資料代等
支 払 手 数 料	370,000	652,000	△ 282,000	振込手数料等
貸 倒 損 失	12,000	0	12,000	
雑 費	15,000	20,000	△ 5,000	事業に係る雑費
管 理 費	1,453,000	1,843,000	△ 390,000	
役 員 報 酬	958,000	1,015,000	△ 57,000	理事長、副理事長、理事、監事報酬
嘱 託 職 員 賃 金	0	0	0	
給 料 手 当	0	0	0	職員基本給、期末勤勉、諸手当
法 定 福 利 費	0	0	0	社会保険、労働保険等
退 職 金 給 付 費 用	0	0	0	中小企業退職金共済掛金
福 利 厚 生 費	0	0	0	健康診断料等
会 議 費	3,000	3,000	0	総会、理事会等の会議費
役 員 等 旅 費 交 通 費	46,000	47,000	△ 1,000	役員の会議出席旅費
旅 費 交 通 費	0	0	0	職員の研修会等旅費
通 信 運 搬 費	98,000	98,000	0	郵便料、電話料等
什 器 備 品 費	10,000	10,000	0	事業用備品
消 耗 品 費	70,000	70,000	0	事務用消耗品、燃料費等
印 刷 製 本 費	22,000	22,000	0	総会資料印刷費
光 熱 水 料 費	2,000	2,000	0	電気料、水道料、ガス料
賃 借 料	12,000	12,000	0	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保 険 料	35,000	35,000	0	役員賠償責任保険料
諸 謝 金	76,000	76,000	0	総務部会、事業部会、女性部会
支 払 負 担 金	36,000	36,000	0	浜田商工会議所会費等
委 託 費	1,000	1,000	0	プログラム保守料等
雑 費	84,000	416,000	△ 332,000	借入金支払利息、その他諸雑費
経 常 費 用 計	156,315,000	162,072,000	△ 5,757,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	2,035,000	△ 2,035,000	
一般正味財産期首残高	17,437,000	15,402,000	2,035,000	
一般正味財産期末残高	17,437,000	17,437,000	0	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	17,437,000	17,437,000	0	

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
投資活動収支の部				
投資活動収入				
固定資産売却収入	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	0	0	
車両運搬具購入積立資金取崩収入	0	0	0	
事務所移転費用積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
投資活動支出				
固定資産取得支出	700,000	118,000	582,000	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	700,000	118,000	582,000	床置型ホームエアコン
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金支出	0	0	0	
特定資産取得支出	1,300,000	1,300,000	0	
車両運搬具購入積立資金取得支出	300,000	300,000	0	
事務所移転費用積立資産取得支出	1,000,000	1,000,000	0	
投資活動支出計	2,000,000	1,418,000	582,000	
投資活動収支差額	△ 2,000,000	△ 1,418,000	△ 582,000	
財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入	5,000,000	5,000,000	0	
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0	
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0	
財務活動支出				
借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0	
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0	
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 2,000,000	△ 1,418,000	△ 582,000	

- 1 受取配分金等の増加に連動する支出（支払配分金、支払材料費等）に限り予算額を超えて執行することができる。
- 2 借入金限度額 令和7年度の短期借入金限度額は1回あたり500万円とする。
- 3 債務負担額 次表のとおりリース契約により債務を負担する。

(単位：円)

年度 契約先 品名	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	合計
NRI社会情報システム(株) エイジレス80コネクタ	1,794,000	1,794,000	1,794,000	1,196,000			6,578,000
リコーリース(株) パソコン機器	337,920	337,920	337,920	225,280			1,239,040
NRI社会情報システム(株) CTIシステム	183,480	183,480	15,290				382,250
日本電気株式会社 電話機システム7台	238,920	238,920	19,910				497,750
シャープファイナンス リコー複合機MP-C2201	5,676	5,676	5,676	5,676			22,704
合計	2,559,996	2,559,996	2,172,796	1,426,956	0	0	8,719,744

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における短期借入金及び長期借入金の予定の有無

(単位：円)

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借入先	金額		使途	
1	日本海信用金庫	5,000,000		配分金の支払	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無

(単位：円)

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額		資金調達方法又は 資産の使途	